

令和 4 年度 新規・主要事業調書

(第 1 1 回補正予算分)

目次

新規・主要事業調書一覧 -----	1
-------------------	---

新規・主要事業調書（個票） -----	3
---------------------	---

福祉健康部 -----	4
-------------	---

地域医療課 -----	4
-------------	---

生涯学習部 -----	5
-------------	---

スポーツ振興課 -----	5
---------------	---

令和 4 年度 新規・主要事業調書一覧

(第 1 1 回補正予算分)

令和4年度 新規・主要事業一覧(第11回補正予算分)

施策体系	事業名称	事業区分	事業概要	課名
1	安全で、安心して健康に暮らせるまち			
	1 健康づくりの推進と医療サービスの充実			
	2 医療			
	生駒市立病院運営 交付金事業	継続事業	奈良県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金交付要綱に基づき奈良県から交付された入院受入病床の確保料などの運営交付金を生駒市立病院に対して支出する。	地域医療課
3	人権が尊重され、市民が輝く、文化の薫り高いまち			
	3 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進			
	1 生涯学習・スポーツ			
	体育施設整備事業 (体育施設トイレ洋 式化事業)	継続事業	市民体育館・総合公園体育館・井出山体育施設のトイレを改修する。	スポーツ振興 課

令和 4 年度 新規・主要事業調書（個票）

（第 1 1 回補正予算分）

令和4年度 新規・主要事業調書(第11回補正予算分)

福祉健康部

1. 基礎情報

1. 基礎情報		担当課名	地域医療課	
事業名	生駒市立病院運営交付金事業			
事業区分	継続事業	施策体系	1	安全で、安心して健康に暮らせるまち
会計区分	企業会計		1	健康づくりの推進と医療サービスの充実
主な予算費目	款 4 項 1 目 1		2	医療
補助金等	☒ 有 (☐ 国 ☒ 県 ☐ その他) ☐ 無	取組 No.	①1	市民のニーズや地域医療の状況分析に基づき、医療需要に適合した医療提供体制を構築するため、地元医師会をはじめ、地域の医療機関との連携・協力体制の整備に取り組みます。
根拠法令等	☒ 有 ☐ 無	名称	奈良県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金交付要綱	
事業期間	☐ 単年度(年度) ☐ 単年度繰返(年度～継続) ☒ 複数年(2 年度～4 年度)			

2. 事業の概要

現状・課題	生駒市立病院においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応するため、令和2年度から帰国者・接触者外来を立ち上げ、新型コロナウイルス感染症疑い患者の検査・診療及び入院受け入れに加え、陽性患者の入院も受け入れており、また、令和3年3月からは新型コロナウイルスワクチン接種を鋭意実施している状況である。今後も感染拡大が想定される状況下、本市においても同感染症疑い患者及び陽性患者の入院受入体制を引き続き確保するとともにワクチン接種を推進していく必要がある。			
目的・意図	目指す5年後のまち 市立病院や地域の医療機関が連携し、救急医療をはじめとする地域医療体制の整備が進んでいる。 新型コロナウイルス感染症に対する感染拡大防止や医療提供体制の整備等を実施するため、令和4年度新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業実施要綱に基づき、生駒市立病院が実施する事業に要する経費について、生駒市立病院に対して交付金を交付する。 これにより、生駒市立病院における新型コロナウイルス感染症疑い患者及び陽性患者に対する入院受入体制及び新型コロナウイルスワクチン接種体制を確保・推進するとともに、地域のコロナ医療を担う市立病院に勤務する看護職員等へ処遇改善のための補助金を交付することで市立病院のコロナ医療体制を充実し、市民の安全・安心の確保を図るものである。			
事業の概要 (全体計画)	事業の対象	生駒市立病院 (対象数: 1)		
	総事業費 (2 年度 ～ 4 年度)	3,392,032千円		
	奈良県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金交付要綱に基づき、奈良県から交付された額を一般会計に収入し、一般会計から病院事業会計に同額を補助金として支出し、病院事業会計から、生駒市立病院に同額を交付金として支出する。 令和5年3月定例会に上程する内容としては、11月以降の対応病床を12床で算定していたが、第8波として感染拡大の状況により28床で推移し、予想を大幅に上回る運用状況である。 収束の時期が見通せない状況下において、コロナ病床は現状のまま確保されると予測されることから、増額補正の上、支出する。			
各年度の概要	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	・重点医療機関体制整備事業(病床確保)1,601,595千円 ・帰国者・接触者外来等設備整備事業 803千円 ・感染症検査機関等整備 5,211千円 ・重点医療機関設備整備事業 3,300千円 ・ワクチン個別接種促進のための支援金 36,842千円	・重点医療機関体制整備事業(病床確保) 1,131,666千円(うち第11回補正45,156千円) ・ワクチン個別接種のための支援金 23,014千円 ・看護職員等処遇改善補助金 6,747千円		
事業費A (千円)	1,647,751	1,161,427		
国・県支出金	1,647,751	1,161,427		
起債				
その他の特財				
一般財源				
職員従事者数(人・年)B	0.1	0.1	0	0
人件費C=B×6,700千円	670	670		
概算コスト A+C	1,648,421	1,162,097		

3. 事業実施に当たりの必要性・有効性等

今後市内において再度感染拡大が生じた際に備えて、生駒市立病院において引き続き入院受入体制が整備され、疑い患者及び陽性患者の入院療養を行うことが期待できる。また、新型コロナウイルスワクチン個別接種の促進なども期待できる。

4. その他特記事項

令和4年度 新規・主要事業調書(第11回補正予算分)

生涯学習部

1. 基礎情報

1. 基礎情報			担当課名		スポーツ振興課	
事業名		体育施設整備事業(体育施設トイレ洋式化事業)				
事業区分		継続事業		施策体系	3	人権が尊重され、市民が輝く、文化の薫り高いまち
会計区分		一般会計			3	生涯学習・文化・スポーツ活動の推進
主な予算費目		款 8 項 6 目 2			1	生涯学習・スポーツ
補助金等		☒ 有 (☒ 国 ☐ 県 ☐ その他) ☐ 無		取組No.	-	該当なし
根拠法令等		☒ 有 ☐ 無				
		名称		生駒市体育施設条例 生駒市体育施設条例施行規則		
事業期間		☐ 単年度(年度) ☐ 単年度繰返(年度～継続) ☒ 複数年(4 年度～7 年度)				

2. 事業の概要

現状・課題	【現状】 各体育施設の洋式トイレは、多目的トイレを兼ねたものを含め男女とも1か所程度であり、大多数は和式トイレであり、以前からトイレの洋式化についての要望は多数ある。また、市民のスポーツ活動の拠点施設でかつ、災害時に地域住民の避難所としての役割も果たす。 【課題】 障がい者スポーツの推進による利用者の増加や高齢者の利用が増加傾向であり、今後洋式トイレの需要はさらに高まっていく。			
目的・意図	目指す5年後のまち 足の不自由な方や高齢者でも使いやすく、車椅子の方も移動がしやすくなるため、幅広い世代・層で、より安心して快適に施設を利用できるようになる。			
事業の概要 (全体計画)	事業の対象	市内体育施設 (対象数: 6)		
	総事業費 (4 年度 ～ 7 年度)	159,706千円		
	【予定年度と対象施設】 令和5年度 市民体育館、総合公園体育館、井出山体育施設(R4からの繰り越し事業を実施) 令和6年度 むかいやま公園体育館、北大和体育館 令和7年度 生駒北スポーツセンター			
各年度の概要	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		【繰越明許費設定分】 ・市民体育館:トイレ改修工事 ・総合公園:トイレ改修設計工事 ・井出山体育施設:トイレ改修設計工事	令和4年度繰り越し事業の実施	・むかいやま公園体育館:トイレ改修設計工事 ・北大和体育館:トイレ改修設計工事
事業費A (千円)		143,776		9,180
国・県支出金		31,034		
起債		61,900		
その他の特財				
一般財源		50,842		9,180
職員従事者数(人・年)B	0	0.1	0.5	0.5
人件費C=B×6,700千円		670	3,350	3,350
概算コスト A+C		144,446	3,350	12,530

3. 事業実施に当たりの必要性・有効性等

生涯スポーツの発展に伴い、シニア層のスポーツ人口が増えていることに加え、現代の子どもたちは和式トイレを利用する機会が少なく、誰もが利用しやすい公共施設にするにはトイレの洋式化が不可欠と考える。

4. その他特記事項